
ソレイアードストーリー

タランテラ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ソレイアードストーリー

【Nコード】

N7370Y

【作者名】

タランテラ

【あらすじ】

一筋の光が生み出すストーリー

ソレイアードストーリー

よくある街の、よくある光景。

違うことといえばこの街には幻獣ではあるものの幼すぎて力をうまく発揮することができない動物たちが生きていた。

人は彼らを世話し、空へ帰し続けている。

彼らは特別な力を持っている。

ある者は病気を治す力を。

ある者は枯れていった草木に命を吹き込む力を。

またある者は人と人との裂けた絆を修復する力を。

そして、全ての願いを叶えることができるマスターキーと呼ばれる力。

幻獣の体に付けられた鍵に力が宿るらしいが、まだ証明したものはいない…（いないのか、消されたのかすら不明である）

人と幻獣という違いすぎる二つの存在が同じ時を生きる、不思議な物語である。

第一話、プロローグ

白い、と言われたらまず何が思い浮かぶだろうか？

チヨーク、牛乳、制服のブラウス、ノート…

きっと数えきれないぐらいたくさんのものがあげられると思う。

では、白くてふわふわだったらどうだろう？

雲や綿、ぬいぐるみ…

一個目の質問よりはあげられる数は少なくなるものの、やはりいくつかあげられるだろう。

ではさらに質問に付け加え、

白くてふわふわで耳がながい。

こうしたらどうだろうか？

大体の人がウサギを思い浮かべるだろう。

目がくりくりとした、可愛いウサギを。

俺も同じ質問をされたらきっと同じように答えただろう…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7370y/>

ソレイアードストーリー

2011年12月21日15時46分発行